

3 学年通信



令和 7 年 7 月 4 日 (金)

松本国際中学校

No. 7

スポーツ系部活動すべて県大会へ

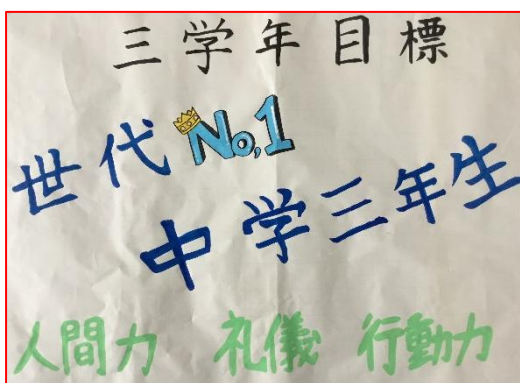
3 年生にとって最大の目標である中体連大会が開催されているところですが、その中信地区大会で、すべての部活動が勝ち残り、県大会に出場するという素晴らしい結果となりました。

7 月 5 日 (土) から始まる県大会からは、実力^{はくちゅう}伯仲で、接戦の連続となります。技術・体力・精神力など、相手を上回る総合力で勝ち抜いてほしいと願っています。万全の準備で試合に臨んでください。

中体連中信大会結果

軟式野球部 優勝 決勝 松本国際中 2 — 1 NTBクラブ
女子バスケットボール部 優勝 決勝 松本国際中 73 — 41 三郷・堀金・大町
女子バレーボール部 優勝 決勝 松本国際中 2 — 0 塩尻中
[25-16、25-13]
サッカー部 3位 順位決定戦 松本国際中 0 — 1 梓川FC
松本国際中 0 — 3 松本 Norte

三学年目標決まる



三学年目標が決まりました。「人間力」「礼儀」「行動力」において、一番をめざして努力するという目標です。

群れて行動する、あるいは、群れなければ自分で行動できないとなれば、人間力の向上は図れません。一人一人が「自立」するためには、集団生活の向上と共に、自分で考え正しい判断のもとで行動に移していくことが必要となります。よりよくする努力を継続させていきましょう。

租税教室開催

社会科の学習のひとつとして、6 月 30 日 (月) の 4 校時に、租税教室が行われました。税理士の方から、税金の意義や役割、税の仕組み、日本の財政状況などをお話いただきました。また、税に関する動画を視聴し、税金が果たす役割や必要性を理解することができたようです。日本の歳入と歳出については、国の事業が多岐に渡っており、^{たき}税金だけでは賄えず、^{まかな}国債を発行してきているということを知りました。

義務教育を終え、将来は、社会に出て職に就く人がほとんどだと思われそうですが、ぜひ、将来の自分の義務である税金を払える「社会的自立」をめざしてほしいと思います。毎日の生活のあり方が自分の進路選択・決定につながっていきます。



～ 今後の予定 ～

月	日	曜日	8:15 からの活動	部活		行事・その他	下校時間	
				朝	放課		スポーツ系	学究系
7月	7	月	3-1/2 朝塾	×	○	生徒会	18:50	14:30 (16:00)
	8	火	3-1 多読 3-2 メディア	×	×	生徒会代議員会 (職員会議)	15:55 (17:30)	15:55
	9	水	3-1/2 朝塾	×	○		17:00 各部活指示	15:30
	10	木	3-1 メディア 3-2 多読	○	○	保護者懇談会① 40分授業 学習相談(～23日)	18:50 各部活指示	14:10
	11	金	3-1/2 読書	○	○	保護者懇談会② 40分授業	18:50	14:10
	12	土				中体連県大会(サッカー、野球、バレー)		
	13	日				中体連県大会(サッカー、野球、バレー)		
	14	月	3-1/2 朝塾	×	○	保護者懇談会③ 40分授業	18:50	14:10
	15	火	3-1 多読 3-2 メディア	×	×	保護者懇談会④ 40分授業	14:10	14:10
	16	水	3-1/2 朝塾	×	○	保護者懇談会⑤ 40分授業	17:00 各部活指示	13:10
	17	木	3-1 メディア 3-2 多読	○	○	保護者懇談会⑥ 40分授業	18:50 各部活指示	14:10
	18	金	3-1/2 読書	○	○	40分授業	18:50	14:10
	19	土				中体連県大会(野球)		
	20	日				中体連県大会(サッカー、バレー、野球予備)		
	21	月				海の日		
	22	火	3-1/2 朝塾	×	×	(月) 授業 *5時間授業	14:30	14:30
	23	水	3-1/2 朝塾	×	○	1学期終業式	17:00 各部活指示	15:30
	24	木				夏季休業(～8月27日) 学究系: 職場体験		
	25	金				学究系: 職場体験		
	26	土						
	27	日						

1学期期末テストが終わりました。特に、スポーツ系の生徒にとっては、大会と重なり、テスト準備が大変だったと思います。テスト結果が手元に届きましたが、自分にとってどんな結果だったのでしょうか。

もう3年の1学期が終わろうとする時期ですが、自分でやってきた学習方法で効果が期待できそうもないときは変えるべきです。しかし、どんな方法でも、すぐに実感として力がついてきていると思えることはないです。続けてみて少しずつ効果が出てくるものです。いかに継続して取り組めるのかがカギです。「ウサギとカメ」のお話にある通り、休まずコツコツと積み上げていく毎日の学習が、進路を実現させるというゴールに向かう推進力となります。

